

あなたのまちと公園をよりよくしていくための ワークショップ ニュースレター No.1

【第1回】公園を使いやすくする方法を考えよう！

■開催概要

日時 2026年2月7日(土) 10:00~12:00

場所 山本野里会館

参加者 10名



■ワークショップ内容

イントロダクション

- 宝塚市のこれからの公園づくり
- 公園区計画の役割
- まちづくりについて公園が貢献できること

について説明

(内容はこちらに掲載)



旗揚げ式アンケート

- 事前アンケートにより整理した、地域・山本野里公園の「**目指す姿(案)**」を共有
- 旗揚げ式によって、参加者に案について、追加意見等を確認

グループワーク

- 提示した「**目指す姿(案)**」を前提に、実現に向けた山本野里公園での**具体的取組、想定課題、課題解決のアイデア**について意見交換
- グループ発表



■小学校区単位での開催と対象公園設定について

- 長尾公園区は広く公園も多い
- 地域の方はお住まいの小学校区外の公園は知らないし、利用することも少ない

※公園区 = まちづくり協議会
(概ね小学校区ごとにある)

- 小学校区で分けてワークショップを開催
- 丸橋小学校区では、山本野里公園を対象公園に設定し、地域のみなさんの意見を確認



旗揚げ式アンケート



グループワーク

■旗揚げ式アンケート「地域・山本野里公園の目指す姿(案)についての意見」

【地域の目指す姿(案)】

子どもがのびのび育ち、みんなで見守る安心・安全なまち

概ね良いと思う	8票
追加意見あり	2票

●案に対する意見

・高齢者の視点も必要

・アンケートの回答者が子育て層に偏っているのではないか

【山本野里公園の目指す姿(案)】

安心・安全に子どもがのびのびと遊び、地域の交流が生まれる公園

概ね良いと思う	1票
追加意見あり	9票

●案に対する意見

・高齢者の視点も必要
・健康づくりの場にもしたい

・(最も利用しているはずの)公園の南側の県営住宅の住宅の意見も反映した方がよい

■グループワーク「目指す姿の実現に向けた山本野里公園での取り組み、想定課題、課題解決のアイデア」

方向性	課題	解決策
担い手づくり 地域の交流の場・地域がつながるきっかけづくり	公園の認知度が低い	誰でも参加できるイベントを開催(餅つき、夏祭り、バザー等)
	イベントのやり方がわからない、誰が運営するのか	1.自治会、まち協、市、イベント会社等が運営する 2.イベント開催するため市民でグループをつくる若い人やママ友の参加を促す(声かけ等)
公園をきれいに清潔に保つ	清掃や管理の質向上には定期的な清掃、管理が必要だが、現状足りておらず、常駐する管理者もいない	近隣住民や自治会等の地域協働による日常的な清掃(高木は市)、そのコミュニティづくり
	公園アドプトの高齢化や参加者減少	公園アドプトをPR
機能追加・更新	公園をきれいに清潔に保つ	植物への水やりの際、水道の蛇口にホースが繋がらない
	水道の蛇口の改善は市に相談する	
	高齢者も利用できるようにする(健康づくり等)	高齢者が利用しやすい、したいものがないベンチしかない 団体で利用したときにみんなで座れるところがない
健康遊具、花壇の設置		
みんなで座れるベンチの設置		
利用しやすくする	イベントや花見など行えるようにするなら、トイレがないと利用しづらい	トイレの設置
	イベントの備品を置くところがない	イベントの備品などを置く物置の設置
管維持 公園をきれいに清潔に保つ	周辺の樹木が茂り、公園内部の様子が分かりにくい	周辺の木を整理して見通しを良くする
利用促進	入りやすくする	住宅地の奥まった位置にあり、公園の場所が分かりにくい
	公園の南側にある県営住宅から入れない	1.入口案内板や照明を設置 2.地面の舗装の色を変えてわかりやすくする 南側のフェンスをなくして県営住宅からの経路を整備
その他	公園の北側の細い路地の途中に残土処分場があり危ない	安全な通行ができるよう整備

他公園でできたらいいこと / ボール遊びやテニスなど / 健康遊具 / 防災設備

第2回ワークショップでは、上記のご意見をもとに、「どうすれば実現できるのか?」を考えます。だれが、なにをするのか、いつごろから始められそうか、みんなが安心して使うためにはどんなルールがあるとよいかを話し合います。